



もともとの森へ、ここにしかない森



「木曾悠久の森」とは

世界的にも貴重な温帯性針葉樹林を厳格に保存、復元するため、木曾地方の国有林16,579haに設定された森林です。

天然のヒノキ、サワラ等を交える木曾地方(長野県内の木曾谷や岐阜県内の裏木曾)の森林は、古くから良質の木材産地として歴史的・文化的に貴重な社寺仏閣等の維持や地域の木材産業の継承・振興に大きな役割を果たしてきました。

こうした樹種で構成された森林は、針葉樹を中心に様々な植物や動物が生育・生息する生態系で、温帯性針葉樹林と呼ばれ、世界的にも大変貴重で希少な森林です。

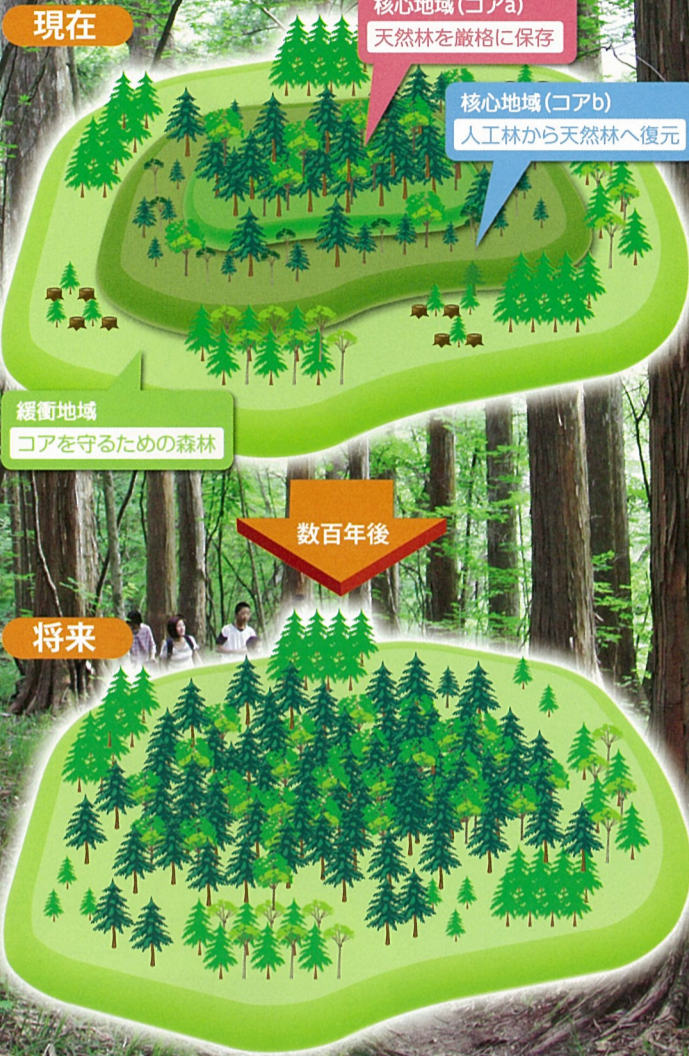
林野庁中部森林管理局では、この温帯性針葉樹林を守り育てていく取組を進めています。特に、人が苗木を植えて育てた森林は、自然に生えた樹木による森林へ転換させるために、抜き伐りやササの除去などを行っています。



天然の稚樹が育ち始めた様子

将来のすがた

広がりをもって永續する天然林へ復元させる作業を、人工林の優良木材も得つつ、超長期にわたって計画的に行います。



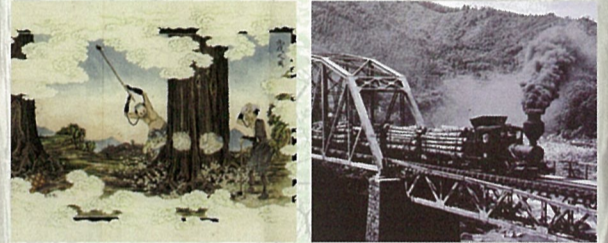
将来(イメージ)



温帯性針葉樹が多くを占める天然林

落葉広葉樹(ブナなど)と、温帯性針葉樹が混交している天然林

木の文化にも大きな役割



◎江戸時代の伐採の様子 (木曾式伐木運材図会より)

◎大正～昭和時代の木材輸送(木曾森林鉄道)



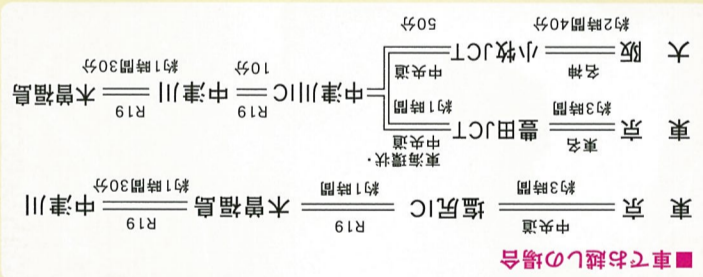
◎伝統的な社寺仏閣の維持、地域の木材産業への供給も配慮

伊勢神宮(三重県)

林野庁 中部森林管理局

お問い合わせ先

林野庁 中部森林管理局
木曾森林ふれあい推進センター
〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島 1250-7
TEL: 0264-22-2122 FAX: 0264-21-3151



コヤマキ 高野槇
コヤマキ科 / Sciadopitys verticillata
樹形は鋭く尖った円錐形で、樹皮はやや灰色を帯びた赤褐色で、長い薄片と灰白色の鱗片が剥離して、樹皮は鱗片状に剥離し、葉は鱗片状に十字対生し、葉裏は広い気孔帯が白く見える。幹は中空で、3裂重なるように十字対生し、葉裏は狭い気孔帯が白く見える。耐陰性は特に強い。

用途/建築、土木材、船材等

アサロ 明日檜
ヒノキ科 / Thujopsis dolabrata
樹形は円錐形で、樹皮は赤褐色または灰褐色で、縦に長く裂ける。葉は鱗片状に十字対生し、葉裏は狭い気孔帯が白く見える。耐陰性は強い。

用途/建築、土木材、船材等

ネズノミ 鼠子
ヒノキ科 / Thuja standishii
樹形は円錐形を成し、樹皮は赤黒褐色で、縦に長く裂け、狭い薄片に剥離し、葉は鱗片状に十字対生し、葉裏は狭い気孔帯が白く見える。耐陰性は強い。

用途/建築、家具、民芸品等

サウラ 檜
ヒノキ科 / Chamaecyparis pisifera
幹は直立し、樹形は円錐形になり、樹皮は赤褐色で、縦に長く裂け、狭い薄片に剥離し、葉は鱗片状に十字対生し、葉裏は狭い気孔帯が白く見える。耐陰性は強い。

用途/建築、家具、民芸品等

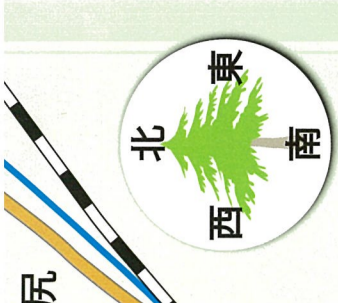
ヒノキ 檜
ヒノキ科 / Chamaecyparis obtusa
幹は直立し、樹形は円錐形になり、樹皮は赤褐色で、縦に長く裂け、狭い薄片に剥離し、葉は鱗片状に十字対生し、葉裏は狭い気孔帯が白く見える。耐陰性は強い。

用途/建築、家具、民芸品等

木曾悠久の森

もり 森
きゆう 悠久の
そ 悠
ぎ 木曾

～もともとの森へ変わろうとしている姿が見られます～



凡例 木曾悠久の森内訳

- 核心地域 (コア a) 3,908ha
- 核心地域 (コア b) 7,163ha
- 緩衝地域 (バッファ) 5,508ha
- 通行可能道路
- 国道

5Km

東京ディズニーランドの大きさはこのくらいです。(約50ha)

至下呂・高山

至中津川駅

至中津川

野尻駅

大桑駅

須原駅

倉本駅

阿寺川

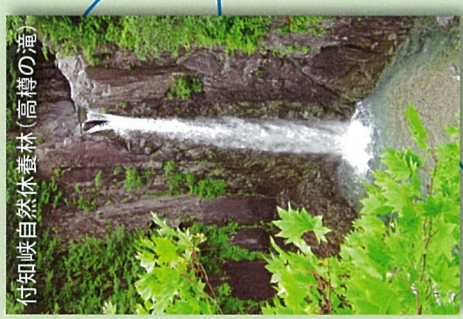
南木曾町

中津川市

付知川

白川

付知峡



ウグイ川渓谷

上松町

王滝村

木曾町

木曾福島駅

至塩尻

JR中央線

寝覚の床

倉本駅

須原駅

大桑駅

野尻駅

至中津川駅

至中津川

野尻駅

大桑駅

須原駅

倉本駅

阿寺川

南木曾町

中津川市

付知川

白川

付知峡

至下呂・高山

ウグイ川渓谷

上松町

王滝村

木曾町

木曾福島駅

至塩尻

JR中央線

寝覚の床

倉本駅

須原駅

大桑駅

野尻駅

至中津川駅

至中津川

野尻駅

大桑駅

須原駅

倉本駅

阿寺川

南木曾町

中津川市

付知川

白川

付知峡

至下呂・高山

第2回「木曽悠久の森」写真コンテスト 応募要領

天然のヒノキやサワラ等が生育する木曽地方(長野県内の木曽谷や岐阜県内の裏木曽)の森林は、古くから良質の木材産地として歴史的・文化的に貴重な社寺仏閣等の維持や地域の木材産業の継承・振興に大きな役割を果たしてきました。

こうした樹種で構成された森林は、針葉樹を中心に様々な植物や動物が生息する生態系で、「温帯性針葉樹林」と呼ばれ世界的にも大変貴重で希少な森林です。

林野庁中部森林管理局では、この「温帯性針葉樹林」を守り育てていく取り組みとして、人工林の優良木材を得ながら、広がりをもって永続する天然林へ還元する作業を超長期にわたって計画的に進めています。

その中で、この森を多くの人たちに親しまれるよう公募で「木曽悠久の森」と命名、もっと知っていただくために、平成27年度に第1回「木曽悠久の森」写真コンテストを行ったところ、応募者41名(作品数91点)の参加がありました。

今回は、「木曽悠久の森」内での撮影会の開催や冬季まで募集期間を延長します。樹齢300年を越える針葉樹の雄姿をはじめ、森の中にある低木や川べりの開けた場所にある広葉樹の芽吹きや花、紅葉を含めた四季折々の表情、森林浴やレジャーなど森に親しむ人たちも対象です。力作をお待ちしております。



第1回最優秀賞作品「森の散歩道」
野田光雄(上松町)

1. コンテスト名 第2回「木曽悠久の森」写真コンテスト
2. 主催者 林野庁中部森林管理局
3. 共催 木曽観光連盟、上松町観光協会、王滝観光協会総合事務所、大桑村観光協会、一般社団法人中津川観光協会、やさか観光協会、株式会社付知町観光協会
4. 後援 長野県、岐阜県、木曽広域連合、中津川市
5. 募集期間 平成29年6月1日(木)～平成30年1月31日(水) (必着)

6. 撮影対象場所

「木曽悠久の森」の区域内とします。(添付図面参照)

車両は林道ゲート手前まで通行できますが、林道やゲート付近では、大型の木材運搬車等の通行の妨げにならないように駐車してください。

撮影対象場所の詳細図面は、次の①～⑪に置いています。撮影場所の問合せは、①～④、宿泊場所等の周辺観光情報の問い合わせは、⑤～⑪へお願いします。

- ① 木曽森林管理署：長野県木曽郡上松町正島 1-4-1 TEL 0264-52-2083
- ② 木曽森林管理署南木曽支署：長野県木曽郡南木曽町読書 3650-2 TEL 0264-57-2400
- ③ 東濃森林管理署：岐阜県中津川市付知町 8577-4 TEL 0573-82-2108
- ④ 木曽森林ふれあい推進センター：長野県木曽郡木曽町福島 1250-7 TEL 0264-22-2122
- ⑤ 木曽観光連盟：長野県木曽郡木曽町日義 4898-37 TEL 0264-23-1122
- ⑥ 上松町観光協会：長野県木曽郡上松町上松 159-3 TEL 0264-52-1133
- ⑦ 王滝観光総合事務所：長野県木曽郡王滝村 2758-3 TEL 0264-48-2257
- ⑧ 大桑村観光協会：長野県木曽郡大桑村長野 2778 TEL 0264-55-4566

- ⑨ 一般社団法人中津川観光協会：岐阜県中津川市栄町 1-1 にぎわいプラザ 1F
TEL 0573-66-5544
- ⑩ やさか観光協会：岐阜県中津川市坂下 1665-5（中津川市坂下総合事務所内）
TEL 0573-75-2111
- ⑪ 株式会社付知町観光協会：中津川市付知町 8581-1
TEL 0573-82-4737

7. 審査員

主催・共催者、後援者が選定

8. 募集要領

- ・四つ切りのプリント（A4、ワイド四つ可）
- ・未発表写真であること（平成29年4月1日以降に撮影した作品）
- ・応募点数 1人5点まで
- ・応募方法

写真の裏に必要事項を記入した応募票を添付（応募票は中部森林管理局のホームページからダウンロードできます）し、下記に送付ください。

- ・送付先 〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島 1250-7
木曾森林ふれあい推進センター

「木曾悠久の森」写真コンテスト係

なお、コンテストの実施に伴い取得した個人情報、主催者が行う応募者本人への連絡等、本コンテストの実施に必要な範囲内で利用し、他の目的には使用いたしません。

- ・肖像権 肖像権に関わる問題が生じた場合は、応募者の責任とします。
- ・入賞・入選作品

入賞・入選作品の使用権は主催者（林野庁中部森林管理局）に属します。また、作品は展示用にプリントしますので、データ又は原板を提出していただきます。作品は返却いたしません。

- ・選外作品の返却

応募のあった作品は応募票に返却希望を「有」とした者に返送いたします。希望者は宛先を明記し、所定の切手を貼った返信用封筒を同封してください。応募作品の取り扱いには十分注意しますが、汚れ、破損等、万一の事故に対する責任は負いかねますのでご承知願います。

9. 発表 応募者全員に通知、林野庁中部森林管理局のホームページに掲載

- ・賞 最優秀賞1点（1万円相当の地域利用券等）、優秀賞5点（5千円相当の地域利用券等）、入選5点（2千円相当の地域利用券等）
- ・表彰 平成30年5月頃、長野県木曾郡上松町赤沢自然休養林で開催される「森林浴大会（春の部）」で行う予定です。

10. その他

撮影対象区域内の林道は、木材運搬など多くの車両が通行します。標識で決められたスペースに駐車し、撮影中も車両の走行に注意を払い撮影願います。

火気の使用は厳禁、決められた場所以外での幕営も禁止とさせていただきます。

また、溪流付近で撮影される場合は、雷雨・局地的な豪雨等の気象情報の確認や野生動物に注意していただくとともに、歩行の際は足元の確保を行ってください。撮影に関連する事故につきましては、主催者として責任は負いかねます。

なお、赤沢自然休養林、付知峡自然休養林、阿寺溪谷砂小屋キャンプ場以外に入林される場合は、万が一の事故があった場合等のため、上記6の④の木曾森林ふれあい推進センターに、入林の月日、入林予定箇所、入林者氏名（全員）、代表者の住所・連絡先を通知して下さい。

「撮影会」については、夏から秋頃に2回開催する予定ですが、詳しくは林野庁中部森林管理局ホームページにてご案内します。

写真コンテスト全般にわたる詳細は、林野庁中部森林管理局ホームページをご覧ください。

- 問い合わせ 木曾森林ふれあい推進センター 黒田 TEL 0264-22-2122
林野庁中部森林管理局計画課 村松 TEL 050-3160-6537

第2回「木曾悠久の森」写真コンテスト
 応募票（必要事項を記入し応募写真の裏に貼ってください）

平成 年 月 日

タイトル			
住所	〒		
ふりがな		年齢	
氏名			才
連絡先	TEL		
	FAX		
	e-mail		
撮影場所	図に大体の位置に○をして提出でも可能です。		
撮影年月日			
返却希望	有・無 どちらかに○をしてください。		
表彰式出欠	表彰式を平成30年5月頃、長野県木曾郡上松町の赤沢自然休養林で予定しています。 入賞された場合の出欠の有無をご記入ください。 出・欠 どちらかに○をしてください。		

メッセージ（簡単な説明）

第1回優秀作品（5点）



「流れる宝石と岩サツキ」



「枯木栄を發す」



「悠久の森」



「大人が夢中」



「木曾の清流」

もり 森
きゆう 悠久の
そ 悠
ぎ 木曾
木曾悠久の森
～もともとの森へ変わろうとしている姿が見られます～

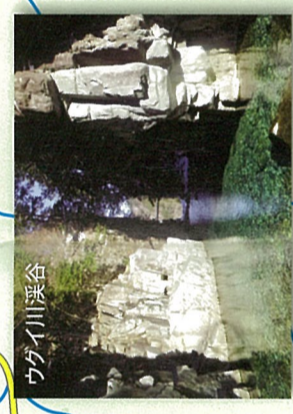


凡例 木曾悠久の森内訳

- 核心地域 (コア a) 3,908ha
- 核心地域 (コア b) 7,163ha
- 緩衝地域 (バッファ) 5,508ha
- 通行可能道路
- 国道

5Km

東京ディズニーランドの大きさはこのくらいです。(約50ha)



ウガイ川渓谷



赤沢自然休養林



付知峡自然休養林



阿寺風致探勝林

至下呂・高山

至中津川駅

中津川市

南木曾町

大桑村

上松町

木曾町

王滝村

至塩尻

至中津川

至中津川駅

至下呂・高山